

最初に、高知中央森林組合の指導により、ヒノキ林の間伐を行いました。使い慣れないノコギリでの作業でしたが、交代しながら一本の木を伐り倒しました。間近で木が倒れていく様子は、とても迫力があり、自然に拍手と歓声が上がりました。切った木を利用して、チェーンソーで丸太伐りにも挑戦しました。チェーンソーの大きな音に最初はとまどった様子でしたが、皆さん上手に輪切りにすることができました。その後、土佐和紙工芸村へ移動し、紙漉きと木工を体験しました。紙漉きでは、花などをちらした自分だけのオリジナルのハガキを、木工では、野鳥の巣箱作りを行いました。

この町の森林と清流仁淀川を満喫していただいた、素敵な秋の一日となりました。



ニュース いの町消防団が水防功労者 国土交通大臣表彰を受賞

いの町消防団が、一昨年8月の台風12号、11号災害での水防活動に対して、国土交通大臣から表彰されました。

11月25日に行われた表彰式には、いの町消防団団長 別役隆雄氏が消防団代表として出席し、石井啓一国土交通大臣から水防功労者表彰を受領しました。

受賞の功績概要は、いの町消防団は、平成26年8月2日の台風12号及び翌週8月9日の台風11号の影響による集中豪雨に際し、全団員を招集し4日間にわたり、延べ607名が出動し、降り続く豪雨という極めて危険な状況の下、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、舟艇による人命救助活動、広報活動、障害物除去活動などを行い、1名も人的被害を出さず、平素の水防意識の高揚と相まって、被害の軽減に多大な貢献をしたこととなっています。

今後も、地域に密着した防災の要として一層の努力を重ねて参りますので、住民の皆様のご支援をよろしく願います。

します。



ニュース 伊野方面隊秋季演習を実施

秋の火災予防運動期間中の11月15日、いの町消防団伊野方面隊の秋季演習が仁淀川右岸堤防河川敷で行われました。

今回の演習では、林野火災及び同火災の飛び火火災を想定しての中継送水訓練、並びに、無線運用要領を踏まえた指揮命令、情報伝達訓練を行いました。

ポンプの中継では、送水のタイミングや送水圧力など、無線を通じた相互連携が非常に重要となります。連携が密にとれていない場合、ポンプ

の破損やけがといった重大な事故の発生が予想されます。訓練を通じて、デジタル無線の特性を理解し、またポンプの操作方法に習熟することができました。



ニュース 秋の火災予防運動期間中の 行事について

11月9日から15日までの秋の火災予防運動期間中、各地で火災予防運動が実施されました。

また、幼年消防クラブが火災予防を訴えるため、町内の各幼稚園保育園で防火パレードが実施されました。

空気の乾燥する冬は、火災の起きやすい時期です。気を引き締めて火災予防を心がけましょう。

新入団員の紹介

新たに消防団に入団された方を紹介します。地域での消防・防災活動における活躍を期待します。また、地域におきましても新入団員の消防団活動にご支援をお願いします。



1月の消防団行事予定

- 1月10日(日) 消防出初式
- (高知県消防学校)
- 1月17日(日) 初午祈願祭
- 1月26日(火) 文化財防火デー消防訓練
- (榎本神社、山中家住宅、新郷土館)

吾北方面隊
清水分団第1班 高橋 孝輔